

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台の設置）に係る面談
2. 日時：令和3年10月13日（水）12時05分～12時35分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁 原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
知見主任安全審査官、高木技術参与
検査グループ 専門検査部門
宮崎上席原子力専門検査官
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所 担当7名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、実施計画の変更認可申請（2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台の設置）について、資料に基づき主に以下の説明があった。

- エリア放射線モニタ・ダスト放射線モニタ警報発報時の対応
- 原子力規制庁からのコメントへの回答
 - ✓ 換気設備切替に伴う施設定期検査への影響
 - ✓ 想定外事象への対応
 - ✓ 油圧機器に対する防消火対策

○原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、

- 想定外事象への対応に関し、油圧ラインのトラブルについては油圧供給装置本体に限らず、燃料取扱設備内の油圧配管等のトラブルに向けた対応を説明すること。
- 油圧機器に対する防消火対策について、自動消火装置の設置区画の開口状況が、消火剤の製品仕様に定められている開口状況に包含されることを説明すること。

等を求めた。

6. その他

資料：

- 2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台の設置について（第23回）